



JASDAQ

平成 20 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫
(JASDAQ・コード番号: 6424)
問合せ先 専務取締役 広田 和資
(TEL. 03-3227-3361)

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (連結・個別) 業績予想との差異に関するお知らせ

平成21年3月期第2四半期累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)の業績予想について、平成20年5月16日付当社「平成20年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想と、下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 21 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,000	△510	△540	△390
今 回 修 正 予 想 (B)	4,290	△320	△340	△260
増 減 額 (B-A)	290	190	200	130
増 減 率 (%)	7.3	—	—	—
(ご参考) 前 年 同 期 実 績	3,366	△933	△956	△577

(2) 修正理由

連結業績予想の修正は、個別業績予想の修正に伴うものであります。

2. 平成 21 年 3 月期 個別業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,200	△370	△390	△240
今 回 修 正 予 想 (B)	3,360	△200	△220	△140
増 減 額 (B-A)	160	170	170	100
増 減 率 (%)	5.0	—	—	—
(ご参考) 前 年 同 期 実 績	2,697	△732	△748	△425

(2) 修正理由

売上高につきましては、交通システム機器部門において、一部鉄道会社で第 3 四半期以降に計画していた駅務システムの納入が前倒しになった影響で 33 億 6 千万円となり、当初計画比で 1 億 6 千万円の増加となる見込みです。

損益面につきましては、売上高が増加したこと、また「ものづくり改革」により設計及び生産効率の向上・原価の低減に取り組んだ結果、当初の想定を上回る効果が出たことにより、営業利益は 2 億円の損失 (計画比：1 億 7 千万円の増加)、経常利益は 2 億 2 千万円の損失 (計画比：1 億 7 千万円の増加)、四半期純利益は 1 億 4 千万円の損失 (計画比：1 億円の増加) となりました。

なお、通期業績予想については、経済環境の先行き不透明感が高まっていることから、当初予想通りとさせていただきます。

※ 上記の修正予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上